

2021年11月12日  
住友商事九州株式会社

### 福岡県内高等学校 講演会への登壇報告

10月28日（木）福岡県立若松商業高等学校にて高校1年生161名を対象とした講演を行いました。本件は、福岡県教育委員会の取り組みの一つに「未来を切り拓く人材育成事業」があり、福岡県立若松商業高等学校からの要請を受け、「社会や企業における簿記の重要性」をテーマに当社社員が講演したものです。

講演は45分2コマという短い時間でしたが、簡単な会社紹介と経理実務や企業経営の現場で会計・簿記がどのように活用されているのか、説明だけでなく、対話やクイズ形式も織り交ぜ、楽しみながら学ぶことをイメージして実施しました。

高校1年生ということで、簿記を学習し始めて間もない学生にどうすれば心に残る話ができるか、準備段階から試行錯誤しましたが、講演における学生の表情や実施後のアンケートを受け、これまでの仕事で培った知識や考え方が、地域の将来を担う学生にとって、ほんの少しであっても参考となることを実感する機会となりました。

アンケートでは、多くの前向きな声をいただくことができ、嬉しく思うとともに、日常の業務ではできない体験を通じ、当社グループが掲げる100SEEDの理念を自分ごととして捉える非常にありがたい機会になったと感じています。住友商事九州は、今後も地域社会の持続的な発展のため、地域の教育に貢献できるこのような機会を少しでも作っていきたいと考えています。

以上

